

平成25年度

独立行政法人

# 建築研究所講演会

**日時** 平成26年3月7日(金)  
10:00開場 10:30開始

**場所** 有楽町朝日ホール  
(有楽町マリオン11F)  
東京都千代田区有楽町2-5-1

## これからの建研の役割 ——グリーン・安全・ストック活用・情報——

### プログラム

10:30 開会

10:35 理事長挨拶

建築研究所 理事長 坂本 雄三

10:40 高齢化に対応する安定した  
地域居住のためのまちづくり手法

住宅・都市研究グループ 主任研究員 樋野 公宏

11:10 制度的・技術的側面からみた  
建築ストック活用促進のための研究

材料研究グループ 主任研究員 濱崎 仁

11:40 建築物の確認審査における  
電子申請対応とBIM応用の可能性

建築生産研究グループ 主任研究員 武藤 正樹

12:10 パネル展示紹介

12:25 昼休み パネル展示 (12課題)

13:35 火災被害軽減に向けた取り組みの  
現状と課題

防火研究グループ長 萩原 一郎

14:05 建築物の竜巻被害軽減に向けた研究と課題

構造研究グループ 主任研究員 喜々津 仁密

14:35 建築の省エネ性能評価と設計法の今後

環境研究グループ長 澤地 孝男

15:05 休憩

15:20 特別講演  
国土強靱化及び成長戦略の取組みについて

内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人

16:20 終了予定

講演内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

### 特別講演 内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人 (いずみ ひろと)

工学博士。専門は住宅・建築・都市政策。内閣官房都市再生本部事務局次長、国土交通省大臣官房審議官、国土交通省住宅局長、内閣官房地域活性化統合事務局長、内閣官房参与(国家戦略担当)等を経て、現在、内閣総理大臣補佐官をつとめ、国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地域活性化並びに健康・医療に関する成長戦略を担当。慶應義塾大学先端研究センター特任教授、政策研究大学院大学客員教授及び東京大学まちづくり大学院教授を兼任。

2001年度都市住宅学会論文賞(「地区計画策定による土地資産価値増大効果の分析」)、2004年度都市住宅学会及び不動産学会著作賞(「容積率緩和型都市計画論」単著 2002年1月 信山社)。1976年旧建設省入省以来、住宅・建築・都市分野にかかる34件の法律改正・新法の制定を担当した。



入場料・講演会テキスト代は、無料。  
名刺をご持参いただければ幸いです。  
事前登録は不要です(入場先着順)。  
席に限りがありますことをご了承下さい。



主催・問い合わせ先  
(独)建築研究所 企画部企画調査課  
TEL.029-879-0638  
<http://www.kenken.go.jp>